

みんなであつづる 牡鹿半島の豊かなくらし

いんふお鹿おしか 07 2017



6月17日(土) 牡鹿中学校グラウンドにて運動会が開催されました。
親子で力を合わせて綱を引く姿に、会場から大きな声援が飛びました。

十八成お茶つこ再開！

震災後初めてとなる十八成浜でのお茶つこが、くぐなり会館で6月4日に開かれ、これからの活動について話し合いました。

集まった20名は、震災直前に開催された写真を手し、当時の思い出を懐かしく語り合いました。

会の名前は「十八成サロン」です。今後は、第一水曜日の9時30分から11時30分に開催することが決まりました。催しについては、寅さんの映画観賞やノルディックウォーキング、グラウンドゴルフなどの楽しい意見がたくさん出ました。



みんな本当に元気です！

音楽ボランティア来苑



手遊びを交えてみんなで歌いました

長野県の市民団体による「東日本大震災被災地応援出前コンサート」が、6月18日に清心苑で開かれました。演奏は、長野県で文化と音楽の振興・推進活動をしている5団体41名で、今回で3回目です。

「あかさんの歌」や「こんにちはあかちゃん」などのお母さんの歌メドレー。フルートなどの管楽器による、みんなに馴染みのある「北国の春」などの演奏を聴き、音楽を通して入所者とふれあう、素敵な時間となりました。

楽しく美味しい昼食会

一人暮らしの70歳以上を対象としたふれあい昼食会が、6月23日に清優館でありました。「若柳レクダンスすずらんの会」のボランティア16名による歌と踊りが披露されました。その後、美味しい昼食をボランティアや民生委員などを交えて食べ、ふれあいの時間を過ごしました。

昼食の弁当は、網地島から参加した5名を含む牡鹿給食ボランティアが、朝早くから心を込めて調理しました。弁当には絵がみも添えられています。



みんなで食べると美味しいです

クールな男の介護教室



手際よく、調理が進んでいきます

網小医院のデイサービスは、利用者の多くが女性とのことですが、男性が集まる場ができればと「男の介護教室」が、6月22日に開かれました。

牡鹿地区では全5回（内3回は網地島）が予定されています。第一回となる今回は、65〜90歳の18名が集まり、調理実習と交流会、雄勝歯科診療所の所長・河瀬先生による口腔ケアなどの講話があり、盛りだくさんな一日となりました。

昔からの仲間たちと顔を合わせ、一緒に作業すると活力が出るとい声がありました。

防災の日

小学校避難訓練

6月12日で宮城県沖地震発生から39年が経ちました。県が定めるみやぎ県民防災の日の前後に、牡鹿地区の各小学校では、大地震を想定した避難訓練がありました。

鮎川小学校

鮎川港で遊んでいた時、地震が発生、津波が来ることを想定した訓練を、6月2日に保護者や地域の人たちと実施しました。

訓練後は、昭和三陸地震を伝える石碑を大切に未来へ繋げていこうと、高学年による昭和三陸地震の語り継ぎ、全校児童で石碑と周辺の清掃に取り組みました。



清掃後、石碑に書かれた文字を読みました

鮎川小学校



真剣に先生の話を耳をかたむけました

大原小学校



落下物から頭を守る方法を学びました

寄磯小学校

大原小学校

休み時間中に地震が発生したことを想定した訓練が、6月12日にありました。

高学年は、「緊急地震速報の音でドキドキしたが、焦らず、最後までしっかりできてよかった」と話していました。

寄磯小学校

授業中に地震が発生したことを想定した避難訓練が、6月21日にありました。

避難訓練後は、教室でそれぞれに振り返りをし、低学年は、登下校時に地震が発生したときの身の守り方を練習しました。

笑顔創造プロジェクト

牡鹿中学校生徒会が、地域の復興のため、中学生ができる地域貢献活動として5年前から取り組んでいる「笑顔創造プロジェクト」。

5月30日は、全校が4チームに分かれて牡鹿地区の各浜へ、6月23日は、網地島内の浜を訪れました。それぞれ「侍ソーラン」の披露と地域の清掃活動、地域住民の笑顔を集めて作るカレンダーの撮影をしました。



網地島の砂浜にて



ファミリーマート前にて



今年で最後となる3年生たちは、「最後の活動だったけど、悔いなく終われてよかった」、「昨年よりも多くの人に来てくれてよかった」、「地域の人に笑顔を届けられ、アンコールもあってうれしかった。あとは後輩たちにまかせた!」と話してくれました。

地域の高齢の方たちは、中学校行事へなかなか足を運ぶことができませんが、各浜に中学生が訪れ、間近で元気な演舞を見ることができ、集まった人たちは感動と嬉しさでいっぱいの様子でした。

5/28 (日) 寄磯浜 熊野神社お祭り

寄磯小学校児童によるソーラン節では中学、高校生のお姉さん、お兄さんも一緒になって踊る、微笑ましい場面がありました。



6/4 (日) 大谷川浜・二渡神社お祭り

神事後、高台造成地に完成した集会所で、獅子振りが行なわれました。集会所からは皆のにぎやかな声が響いていました。



6/9 (木) 給分浜・鳥海神社お祭り

表浜地域で大網漁やカキ養殖の漁師さんや行政区長さんたちが島へ渡り、航海安全、大漁・商売繁盛などを祈願しました。



鮎川中学校卒業生 古希を祝う会

昭和 38 年に鮎川中学校を卒業された方々の同窓会が、ホテルニューさか井にて、6月17日に開催されました。各地から集まった出席者は、会食の鯨肉料理を口にして、ふるさと鮎川の味を懐かしんでいました。また、卒業当時の写真を見ながら思い出話に花を咲かせていました。「久しぶりにこうして会えたことが嬉しいよ。また、鮎川に遊びに来たいね」と旧友との再会の喜びに、皆は満面の笑顔でした。



編集後記

防災の日を迎え、自分の身は自分で守るのが大切と実感しています。これからの季節は、熱中症、台風などに注意をし、事故など無いように過ごしたいですね。



White Deer (Oshika)
〔写真提供：RAF〕

「食」、「アート」が交わる総合祭のリボンアートフェスティバルが始まります。桃浦や荻浜エリアでは拠点となる施設ができ、約40組の現代アートが展示されます。現在、アーティストが石巻に滞在しながら、制作の大詰めを迎えています。

RAF
情報

会期直前！
大詰めを迎えています！

REBORN ART FESTIVAL 2017

URL : <http://www.reborn-art-fs.jp>

リボンアートフェスティバル2017
期間：7月22日～9月10日

6月中旬には、迷い鹿を題材とした全長7mの作品「White Deer (Oshika)」が、完成作品第一弾として、荻浜エリアの白い貝殻の広がる浜辺に立ちました。真向かいの牧浜からも見る事ができ、リボンアートフェスティバルのシンボルとなります。

牡鹿半島ならではの環境を活かした作品に出会える体験を、牡鹿半島の皆さんと楽しんでいただけたいと思います。ご期待ください。

8月5日(土) 幸多ディ・ナイト

時間：午後1時ごろ～ 場所：公民館跡地
問い合わせ：鮎川港まちづくり協議会 事務局
電話 0225-98-8491

8月6日(日) 牡鹿鯨まつり

時間：午前10時から 場所：公民館跡地
問い合わせ：(一社)石巻観光協会 牡鹿事務所
電話 0225-45-3456

《お祭り情報》

☎ 986-2523 石巻市鮎川浜寺前 18-2 tel:0225-98-8491

「ござい〜ん！牡鹿へおいでよ！」 <http://info-oshika.jp/index.html>

編集・発行：石巻市牡鹿地区復興応援隊 いんふお・おしか発行室

発行部数：1,500部

